

令和2年度 広島大学光り輝き入試 推薦入試  
教育学部  
第三類(言語文化教育系) 国語文化系コース  
小論文問題 解答例又は出題の意図等

問1

※解答例

近代的な言語観においては、「国語」とその外部に存在する「外国語」という対立が想定される。こうした想定の下では、翻訳とは「外国語」を解さない者のための補助手段としか見なされない。しかしベンヤミンは翻訳をそのような異なる言語体系への単純な移動とは考えない。自分とは根本的に異質な存在と呼応するなかで絶えず生じるのが言語だと考えるベンヤミンにとって、翻訳とは言葉を発することそれ自体を意味している。(196字)

問2

※次のような観点から評価する。

○内容

- ・「言葉を発する喜び」というテーマについて、深い考察を備えた内容となっているか。
- ・課題文の内容を手掛かりにして、発想の広がりをもった内容となっているか。
- ・自分自身の直接的もしくは間接的経験に基づいた内容となっているか。

○文章表現

- ・明瞭な表現となっているか。
- ・文法・語彙・表記の観点から見て、適切な表現となっているか。

○論展開・文章構成

- ・事象や事例、経験にもとづいた論証的な論じ方になっているか。
- ・まとまりや展開のある文章構成になっているか。
- ・書き出しや結び、結論に工夫はあるか。